

健康文化都市南国 シンボルマーク決定

南国健康ライフプラン「優3ゆめ1」の策定を記念して募集を行っていた、健康文化都市・南国のシンボルマークが決定しました。応募三百三十四点の中から厳正な審査の結果、広島県の堀江豊さんの作品が最優秀に、また、優秀二点、佳作五十点が選ばれました。

堀江さんの作品(下)は、南国のNとオナガドリを組み合わせたいきいきと表現したもので、尾が虹をイメージし健康への架け橋を表しています。



すっきりと力強いシンボルマーク。これから各種イベントなど、市内各地でお目にかかることができます。

ふるさと 思い出



古川(中村)多恵子さん 大塚出身
(シナリオライター)

わたしのシッポ

「あなたにはシッポがある」上京したばかりのころ、東京人に言われたことがあります。ありや、私はサルかいなとうれしくなりました。人にないものを持っていると褒められた気がしたからです。ところがこのシッポ、南国の地ではちっとも珍しいものではありません。超のつくいごっそうの父も、はちきんでひょうげな母も、大塚小や香長中の友人たちも皆立派なシッポを堂々と振り回しています。シッポはいわば大人になりきれない純粋さの象徴のようなもので、これを受け入れるおちからかさがこの地の偉いところ。悲しいかな、最近は南国市のシッポ人種も次第に減少し、偏差値教育のおかげで子供のシッポまで消えているらしい。人もまた自然の一つだということを考えれば、シッポ人種が元気な地こそ楽園だと思おうのですが、そんなわけで今日も私は自分のシッポを確かめながら、テレビドラマのシナリオを書いています。ところであなたのお尻には、まだシッポがありますか？

この改正により現在送付している予防接種問診票の内容・名称が「予診票」に変わります。そこで、予防接種対象者全員に予診票と小冊子「予防接種と子どもの健康」をお送りします。大切なお子さんの健康のため、ぜひ受けていただくようお十すめします。

平成六年十月一日より予防接種法が次のように改正されました。

●義務規定から努力規定へ

予防接種法第八条で「予防接種を受けなければならない」から「受けるように努めなければならない」と改正され、

予防接種が 変わりました

今後は予防接種対象者がすんで接種を受けるといふ方式に変更されました。

●予診事項の改正

①保護者が説明書(予診接種と子どもの健康)を読んでいることの確認

②接種施設での検温

③医師による予診票のチェック

ク、問診、診察
④保護者の意思確認
以上の予診項目を実施するため、予防接種に要する時間が長くなります。

●対象疾病の改正(平成七年四月一日より実施)

「改正前」痘そう・ジフテリア

百日せき、風しん、急性灰白髄炎・ポリオ、麻疹

しん・コレラ・インフルエンザ・日本脳炎・ウイルス病
「改正後」ジフテリア・百日せき・風しん・急性灰白髄炎・ポリオ・麻疹・日本脳炎・破傷風

●接種年齢の改正(平成7年4月1日より実施)

	改正後の年齢	備考	望ましい期間
DPT	第1期 生後3か月～90か月未満	初回 3～6週間間隔で3回 追加 12～18か月後に1回	3か月～12か月
	第2期 11歳～12歳		小学6年
D T	麻疹 生後12か月～90か月未満		12か月～14か月
	風しん 生後12か月～90か月未満		12か月～36か月
ポリオ	既接種者 12歳～15歳	(女子に限らない)	
	生後3か月～90か月未満	(6週間以上の間隔で2回)	3か月～12か月
日本脳炎	第1期 生後6か月～90か月未満	初回 1～4週間間隔で2回 追加 おおむね1年後1回	3歳
	第2期 9歳～12歳		4歳
	第3期 14歳～15歳		小学4年 中学2年

ポリオ予防接種日程表

日	時間	場所
12月9日(金)	1:30-2:00 2:40-3:20	十市支所 保健福祉センター
12月13日(火)	1:30-1:50 2:40-3:20	久礼田体育館 保健福祉センター
12月15日(木)	1:30-2:00 2:40-3:20	岡豊公民館 保健福祉センター

※対象者 平成2年12月16日～平成6年9月9日出生の者で、ポリオ予防接種を2回受けていない者